

# ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 702 号

2019年12月1日

発行

アスカ工業株式会社

〒444-0303

西尾市中畑町卯新田上28

## 各種金属 1年間の 価格の比較

編集部

### 非鉄金属が軟調

アルミニウムをはじめ、非鉄金属の価格は総じて過去1年間で5~10%下落した。

中東情勢の緊張から原油相場の高騰を心配したが、短期的な上昇で済み、日本経済に大きな影響を及ぼすまでには至らなかった。

アメリカと中国の関税引き上げ合戦の余波が全世界に影響を及ぼす1年となり、金価格の上昇だけが目立った。

### 来年の見通し

日本と韓国の関係悪化が両国の経済にどう影響して来るのか。韓国からの観光客の大幅減に観光地は頭を痛めているのは事実である。

イギリスのEU離脱はアイルランド問題を引きずりながら年を越す。ヨーロッパの牽引役ドイツの経済にも暗雲が漂う。中国は肅々とシルクロード計画を進める。アメリカの大統領選の行方が世界を左右することは間違いない。平穏な東京オリンピック開催を望むところである。

	2018年11月	2019年11月	$\frac{19}{18}$ 比
①アルミニウム (99.7%新塊)	250,000	222,000	0.89
②ダイカスト用亜鉛	367,000	345,000	0.94
③電気銅 (建値)	750,000	670,000	0.89
④電気鉛 (建値)	286,000	289,000	1.01
⑤電気亜鉛 (建値)	352,000	322,000	0.91
⑥錫	2,400,000	2,010,000	0.84
⑦ニッケル	1,450,000	1,800,000	1.24
⑧銅材 (10mm異形棒)	78,000	74,000	0.95
⑨銅材 (冷延1.6mm鋼板)	88,000	86,000	0.98
⑩鋼スクラップ (H2)	21,500	22,500	1.05
⑪アルミ・スクラップ (テンス)	66¢/ポンド	50¢/ポンド	0.76
⑫A重油 (S1.0)	65	59.5	0.92
⑬金	4,859円/g	5,166円/g	1.06
⑭円/ドルレート	113円	109円	0.96

(単位:特記なきものトン当たり円)

冬季休日

12月28日(土)から1月5日(日)まで

## 歳末



## 災害に思う

岡田 正直

気候変動、地球温暖化、海洋汚染等は国連の重要な克服すべきテーマだが昨今の地球規模の山火事台風、豪雨熱波等世界を襲う大災害を目の当たりにすると、見過ごす事の出来ぬ域に達し、今日の豊かで便利な暮らしがコインの表裏の様に密接に関連しているのではと思います。排出された温暖化ガス、様々な資源や廃棄物はリサイクルに適不適に分別されるが、国境をまたぐ輸出は今日極めて困難となりつつあります。

自国で消費したすべての物は自国の責任によってリサイクル処理されるのが基本です。今一度原点に戻って足元を見つめ直す良い機会です。アルミリサイクルは再生塊も新塊も輸入され優等生ですが、持続的発展に向けては克服すべき課題も多岐に渡り山積しており『その解は必ずある』との信念を貫き次世代に誇れる業界でありたいと願っており必ず期待に応えねばならぬ。

本年一年のご愛顧頂きました取引先の皆様はじめ、多くの関係先の方々に心より感謝申し上げますと共に来たる年も尚一層のご支援を賜ります様、心よりお願い申し上げます、年末のご挨拶とさせていただきます。

感謝

(アスカ工業 専務取締役)



## 意識改革

鈴木 孝敏

GMなど日米欧の自動車大手が人員削減を始めた。削減策の合計人数は7万人超となりリーマン・ショックに迫る数である。景気の減速感に伴う新車販売台数の減少に加え、電気自動車など次世代車に動きつつある為である。今後EV車等部品点数の少ない次世代車の普及が加速すると、我々も変化への対応は速やかに取り組まなければならない。

自動車の部品を下支えする私共にとっても、環境負荷の少ないアルミリサイクルの品質により一層磨きをかけ、日頃の活動の中で多数のお客様より「アスカのインゴットが納品されると安心する」「使いやすい」などのお言葉を大切に、今後起こりうるべく構造の変化に速やかに対応できるよう意識を改革して、切磋琢磨し社会貢献企業として更なる飛躍を誓います。

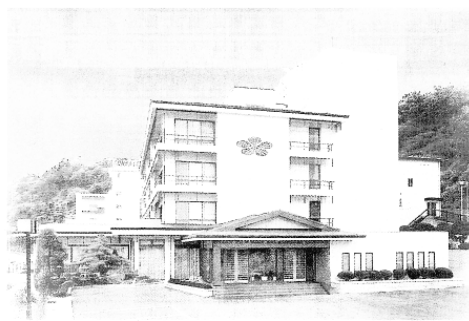
平成から令和へと新たな時代の幕が開けた。「安寧を切に願います」と天皇陛下がお言葉を述べられた。安寧とは裏腹に最近の自然災害の被害は甚大です。私達は日常生活において環境に優しい消費をすべく意識改革が急務です。来年もより一層のご指導ご鞭撻を賜ります様よろしくお願い致します。(アスカ工業 取締役)

## 新春 商売繁昌 交通安全 祈願会

1月17日三ヶ根観音

第36回新春商売繁昌・交通安全祈願会は、来年1月17日(金曜日)に三河湾国定公園吉良海岸の吉良観光ホテル(左写真)と三ヶ根観音において行われるはこびになった。

アスカ工業株式会社の原料納入事業所の代表80名は吉良観光ホテルに参集、天野卓社長の「子年を占う」と題する新春放談を聞き、その後バスで三ヶ根山頂に登り、三ヶ根観音で商売繁昌と交通安全の祈願会を開催する。



一言



令和最初の年の瀬に

永田規雄

「挨拶のできる人になりなさい。」「心のかわいい人ではないなさい。」「実ほど頭の下がる稲穂かな。」「こんな人になる努力をなさい。」先輩に言われた言葉です。素直な気持ちで人の意見を聞き、謙虚な姿勢でいれば、おのずと人が集まり信頼され、協力してくれる仲間や導いてくれる先輩に出会える秘訣であると。そんな人を目指すもなかなか出来なくて今日まで来た。支えて下さった先輩や同僚に感謝します。

先日、天皇陛下即位のパレードの中継を見て、沿道の約11万9千人の人々に、謙虚に笑顔で手を振り答えられる姿に感動し、冒頭の言葉を今一度噛み締めた。

画面に映る沿道の人々のほぼ全員の手にスマートフォン。平成のパレードの時には、大型のカメラが中心だった。時代の変化を感じる映像だった。これから時の流れ、変化はもっと早く、急加速して進んでいくのだろう。そんな流れに乗り遅れないように、日々勤めたい。令和最初の年の瀬に決意を新たにしたい。

1年お世話になりましたお取り引き先の皆様ありがとうございました。一層のご指導を宜しくお願い致します。  
(アスカ工業 取締役)



金融ドルと貿易ドル

天野久

トランプ米大統領の高関税通商政策に世界が困惑している。これは金融ドルと貿易ドルの評価の乖離が元凶と考える。

世界最大の通貨米ドルは、その汎用性と信用度とに於いて抜群であり、資産として絶対的な評価を受け、金融ドルとして貿易上の実力である貿易ドルを遙かに上回って評価される。このため、貿易上必然的に輸入増大、輸出減少という状況に陥る。

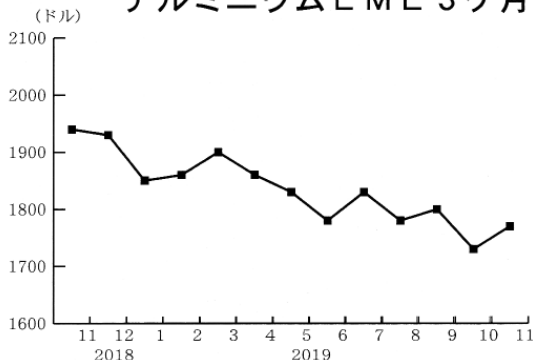
これを是正するため、なりふり構わず高輸入関税主義を振り回すが、元凶はドル金利の高いことにあり、11月15日の10年国債の利回りは、

日本	マイナス	0.057	パーセント
アメリカ	プラス	1.83	パーセント

と大差がある。トランプ政府は低下政策を画策するが連邦準備制度（日本の日銀に当たる）は利下げに抵抗する。通貨の番人としては通貨の下落方策は取りにくい。この先、万一日本のマイナス金利政策がアメリカで導入されたとき、大量の資金がドルから円へ殺到して異常の円高が起こるかも知れぬ。

ご用心を。  
(アスカ工業 取締役会長)

アルミニウムLME 3ヶ月先物月央相場



アルミニウム新地金の国際相場の指標となるロンドン金属取引所 (LME) の3ヶ月先物の月央相場を左掲した。

アメリカと中国の関税問題が長引く中、アルミ相場も盛り上がり欠け、1年を通して1750~1900の狭いレンジで推移した。

米中間の貿易戦争の落としどころがはっきりしない間は国際商品の価格の推移も不透明な日々が続くそう。

## 惜別 - 梶川須賀子氏 -

H20年～H30年の10年間、当社の監査役を務められました梶川須賀子さんは、去る8月29日に84歳でご逝去されました。ご冥福をお祈り申し上げます。

## 防災訓練

11月5日(火)津波防災の日に合わせて、西尾市・17万人市民まるごと防災訓練が行われました。当社も全員参加の防災訓練を行い、非常時の避難と従業員点呼で安全確保を実施しました。(写真右)



## 社内情報

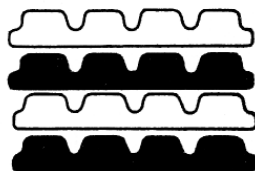
- ◎10月28日(日)西尾商工会議所第39回臨時議員総会で、天野社長は副会頭に再任されました。任期は11月1日より3年間で。
- ◎11月20日一般社団法人日本アルミニウム合金協会で理事会と経産省金属課との懇談会が開かれました。経産省から黒田課長、山本課長補佐、井上係長が出席、「今後の業界のあり方」について活発な意見交換がなされました。

## 編集後記

- 吉例の「商売繁昌・交通安全祈願会」は第36回を迎えます。今回も多数のご参加で盛大に挙行できますこと期待しております。
- 全国のアスカニュースご愛読の皆様へ、1年間のご愛読とご支援を感謝申し上げます。
- 皆々様お揃いで良い年をお迎えいただきますようお願い申し上げます。

## アルミ缶リサイクルング 铸造用アルミニウム合金地金

アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、铸造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 審査登録

## アスカ工業株式会社

〒444-0303  
愛知県西尾市中畑町卯新田上28  
TEL <0563> 77-0500(代)  
FAX <0563> 77-0501  
<http://www.al-asuka.jp/>